

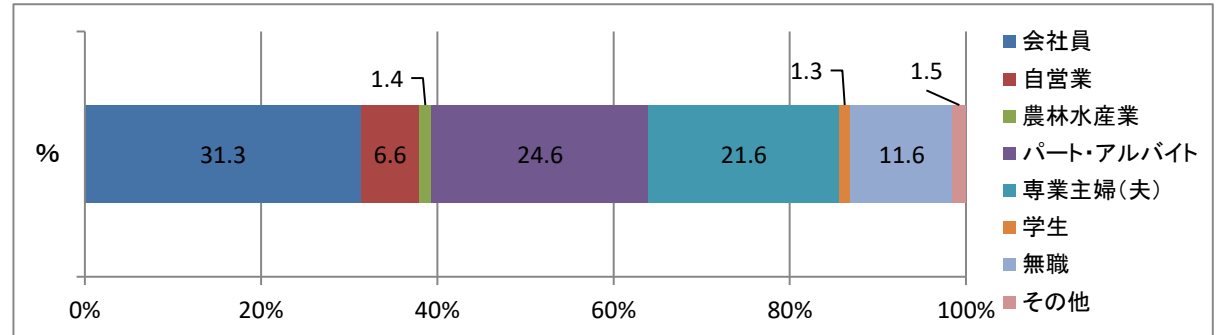
和歌山市一斉安全行動訓練について

- 調査期間 令和3年11月8日～11月19日
- 調査の趣旨 和歌山市が11月5日10時頃に実施した和歌山市一斉安全行動訓練について、皆様のご意見をお聞きます。
和歌山市一斉安全行動訓練とは11月5日の「世界津波の日」にちなみ、全国一斉に防災無線から訓練用緊急地震速報の放送に合わせ、市民一人ひとりが自分の身を守ることを目的にその時におられる場所で1分間安全行動を行っていただくという訓練です。
- 対象者数 1051人(令和3年11月8日現在)
- 回答者数 782人
- 回答率 74.4%

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

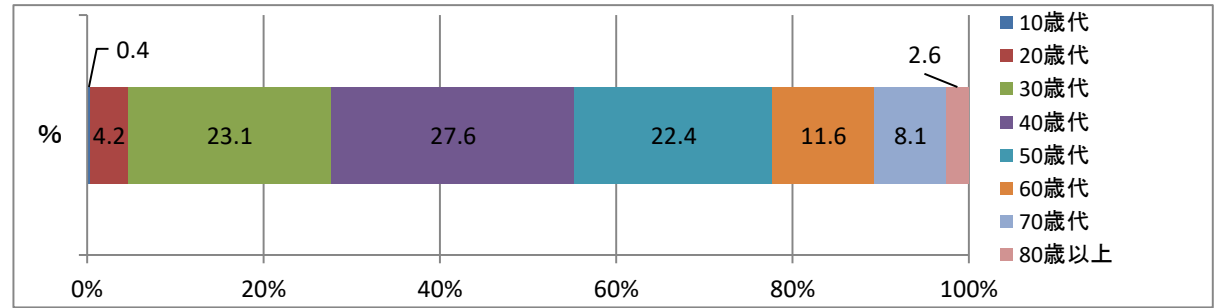
【職業】

内訳	人数	%
会社員	245	31.3
自営業	52	6.6
農林水産業	11	1.4
パート・アルバイト	192	24.6
専業主婦(夫)	169	21.6
学生	10	1.3
無職	91	11.6
その他	12	1.5
合計	782	99.9



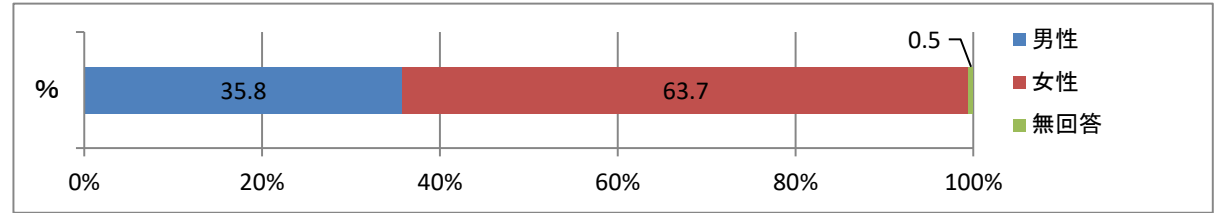
【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	3	0.4
20歳代	33	4.2
30歳代	181	23.1
40歳代	216	27.6
50歳代	175	22.4
60歳代	91	11.6
70歳代	63	8.1
80歳以上	20	2.6
合計	782	100.0



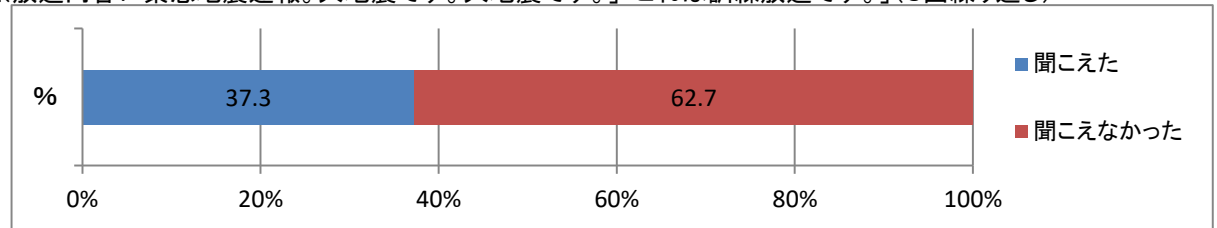
【性別】

内訳	人数	%
男性	280	35.8
女性	498	63.7
無回答	4	0.5
合計	782	100.0



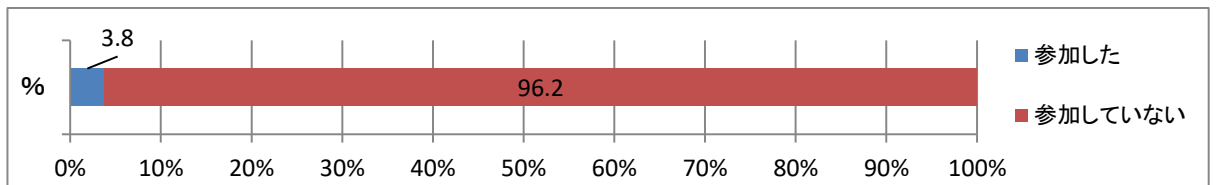
【問1】 防災行政無線からの訓練用緊急地震速報放送は、聞こえましたか？※放送内容:「緊急地震速報。大地震です。大地震です。」「これは訓練放送です。」(3回繰り返し)

内訳	人数	%
聞こえた	292	37.3
聞こえなかった	490	62.7
合計	782	100.0



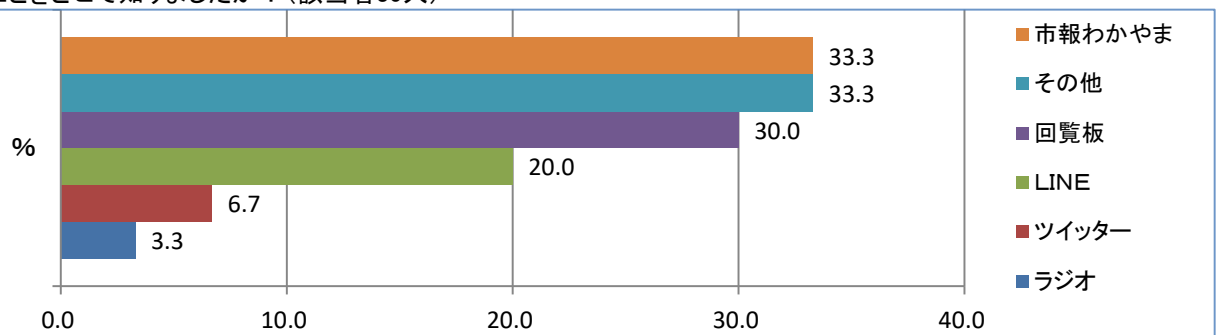
【問2】 和歌山市一斉安全行動訓練に参加されましたか？

内訳	人数	%
参加した	30	3.8
参加していない	752	96.2
合計	782	100.0



【問2-1】 問2で「参加した」と回答された方にお聞きます。訓練が行われることをどこで知りましたか？(該当者30人)

内訳	回答数	%
市報わかやま	10	33.3
その他	10	33.3
回覧板	9	30.0
LINE	6	20.0
ツイッター	2	6.7
ラジオ	1	3.3
ホームページ	0	0.0
フェイスブック	0	0.0
地上デジタルテレビ・データ放送	0	0.0

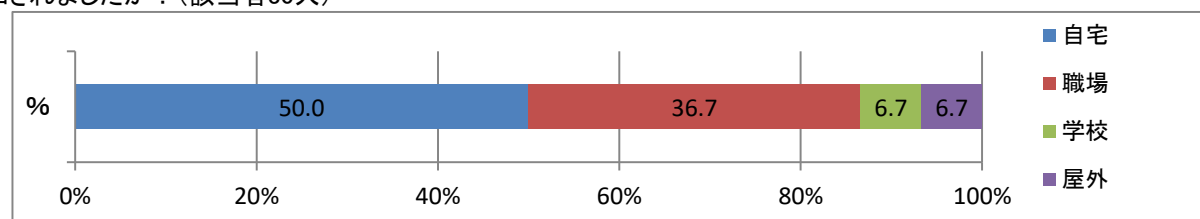


【問2-1-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者10人)

- 職場の朝礼で。
- 職場
- 職場
- 会社が同じタイミングで実施
- 職場通知
- 職場からの案内
- 学校の訓練に組み込まれていたから。
- 幼稚園、小学校の防災の案内など
- 学校
- 地域の野外スピーカーから聞こえてすぐに参加した。

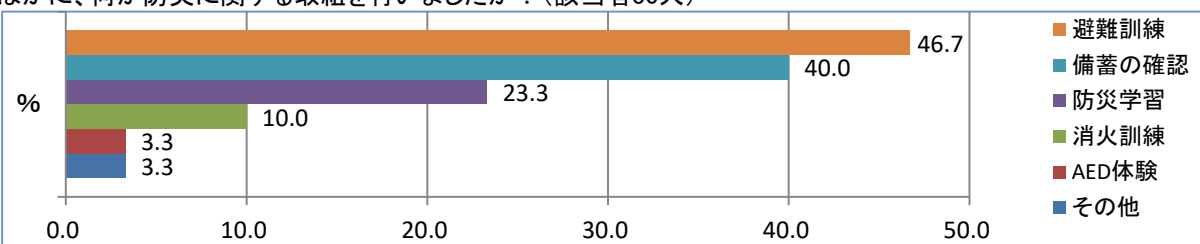
【問2-2】 問2で「参加した」と回答された方にお聞きます。どこで訓練に参加されましたか？(該当者30人)

内訳	人数	%
自宅	15	50.0
職場	11	36.7
学校	2	6.7
屋外	2	6.7
その他	0	0.0
合計	30	100.1



【問2-3】 問2で「参加した」と回答された方にお聞きます。一斉安全行動のほかに、何か防災に関する取組を行いましたか？(該当者30人)

内訳	回答数	%
避難訓練	14	46.7
備蓄の確認	12	40.0
防災学習	7	23.3
消火訓練	3	10.0
AED体験	1	3.3
その他	1	3.3

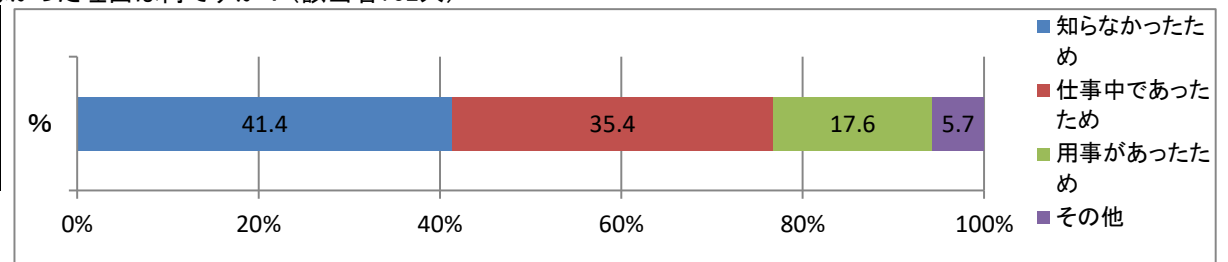


【問2-3-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者1人)

- 幼稚園のPTA役員ですが、防災減災に興味があり、役員会でいきちゃんの防災ボードゲームでの交流イベントを企画しました。参加者には帰りに防災グッズを持って帰っていただく保護者のイベントです。

【問2-4】 問2で「参加していない」と回答された方にお聞きします。参加されなかった理由は何ですか？（該当者752人）

内訳	人数	%
訓練があることを知らなかったため	311	41.4
工作中であったため	266	35.4
用事があったため	132	17.6
その他	43	5.7
合計	752	100.1



【問2-4-1】 「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。（該当者43人）

- その日が該当日とは知っていたけど、放送等聞こえなかったの。子供が学校で訓練をしたのを後から聞いたぐらいです。
- 和歌山にいなかったため。
- 注意して聞いていなかった。
- 小学校の避難訓練があることは知っていました。録画番組を見ていてちょうど戦闘中だった為、BGM?と勘違いしていました。すみません。
- 運転中でした。
- 子供から訓練があることを聞いて知っていたのですが、アラート聞こえたら、いざ何もできずでした。
- 子育てのため、忙しく、手が離せなかった。
- 南海地震は1946年にあり、最低で92年以上のスパンで地震が起こっています。次は早くて2038年後17年先になると思います。和歌山市では震度6弱で、家が潰れる揺れではありません。訓練は必要だと思いますが、賢く恐れるものであると思います。
- 近所で工事をしているので、その騒音で聞こえなかった。
- 特に参加する必要性を感じなかったため。
- 聞こえなかったから。
- 大型スーパーにそのときいましたが、従業員含め誰も行っていませんでしたし、一斉に行うというのも個人的に知りませんでした。
- 参加しないといけないと思っていなかった。
- 遠方にいたため。
- 外科的、病気につき、参加出来なかった。
- 子供が病気になり小児科にいった。小児科の駐車場から聞こえた。
- 訓練があるのは広報で知っていたが、積極的な参加要請がなかったため。
- アナウンスが聞き取れなかったため、また、アナウンスがあること自体知らなかったため。
- 外出していた。
- 興味がない。
- 上記の行動だけではいざというときに役立たないと思う。
- 聞こえなかったのが後で知った。
- 内容を知らない。
- 車椅子なので、一人で行けなかった。
- 聞こえませんでした。
- 仕事で市内に居なかった。
- 退院後、直ぐだから。
- 和歌山市にいなかった。
- 一歳の子供が寝ていたので、わざわざ起こすことはできない。
- 用事も何も無かったけど、ただただ普通に聞いて過ごしてただけ。

- 忘れていた。
- 放送は知っていたが訓練があるのを知らなかった。どうやって知る事ができたのでしょうか？回覧で回っていたのでしょうか？訓練を知っていたら参加したと思う。
- 前日に子供に聞いていたが、当日は全く聞こえず忘れていた。
- 小さい子がいて参加できなかった。
- あることは知っており、できるだけ普段の生活をしていて無線の音で自分なりに訓練しようと思っていたが、窓を閉めていると家の中の生活音で放送が聞こえず、気づいたら終わってしまっていたから。
- 和歌山市にいなかった。
- 訓練は理解していましたが、屋外にいた為にその場でしました。
- 市報わかやまにのっていたので知っていたけれど、当日忘れていて、防災無線に気を付けていなかった。
- 知らなかった。
- 体調不良のため。

【問3】 和歌山市一斉安全行動訓練に関するご意見などありましたら、ご記入ください。（任意）

- 放送は聞こえましたが、1分間行動は知らず、残念。来年はきっちり参加します。
- 全く気づけていなかった、もし知っていたら実施していた。
- 夜中にいきなりサイレンを鳴らすのはやめてほしい。事前に連絡が必要です。何事かなと思いました。
- 訓練の参加の方法がわからなかった。
- 防災放送がはっきり聞き取れない。反響、音声の潰れ等
- 防災無線は音が反響して聞こえにくいことがあるので、改善してほしい。
- 非常事態に備えて訓練する事は大事だと思います。
- メールは来たのですが、防災無線が聞き取りにくかったです。何を言ってるのか聞き取れない。
- 全く何も知らなかった。
- もっと積極的に広報活動をしてください。
- 防災無線が聞き取りにくいです。
- 防災無線の数が極めて少ない。
- 周囲のつながりにおいても参加者はありませんでした。行動訓練の実効性について理解していない自覚があります。
- 個別に会社とかでしたほうが良いと思う。
- 災害が発生したときのライフラインは大丈夫ですか？水道管の設備状況が心配です。
- 安全な場所への移動とありますが、近くに高校があります。近所周辺では高い建物ですが、夜中ドアが開いているとは思えません。どうして避難すれば良いのでしょうか？
- とにかく和歌山市は広報が下手過ぎる。
- 防災無線が聞こえないです。早急に改善をお願いします。
- 学校などを通じて周知して欲しい。びっくりした。
- 今回の訓練に限らず、防災行政無線は何を言っているのか聞き取れない。
- 訓練のPRをもっと大々的に、お願いします。先日の濱口五陵の講演で、地震のゆれは3分間続くと聞きました。が、京大の講演では10分間続くと。来年度は訓練に参加したいと思います。
- 防災無線の内容が反響して聞き取れないので、「何か変なサイレンが鳴っている」としか思わない。後から訓練だったと気づく。
- 子供が小学校と、幼稚園で避難訓練をしたと言って帰って来ました。おはしも…と、2人とも習ったことをきちんと覚えていて、先生方が教えてくださったのだと感心してしました。
- 今回の訓練は平日だったが、仕事等で参加できない人もいるので、休日も含めて何回かやる方が良い。
- 防災アナウンスが反響して聞き取れない。断水の時もとても困りました。
- 訓練の情報はどこで入手できるのでしょうか？ほとんどの方が訓練の情報を知らないような気がします。訓練開催の連絡を改善するともっと参加者が増えると思います。
- 防災無線は風向きによっては何を放送しているのかわからないことが多々あります。今回もそうでしたが、今後はきっちり参加しなければならないと考えています。

- 訓練があることは全く知らなかったです。仕事で放送にも気付かなかったです。
- もっと地域での共助の方法の指導に力を入れて欲しいです。地域により取り組みに大きな差があると感じます。一人の犠牲者も出さない為の取り組みをお願いします。
- 放送が何言ってるか全然聞こえない。前の断水の時の放送もモゴモゴして何言ってるか全然聞き取れなかった要改善。
- スマホに通知とか方法を考えてほしい。
- 防災行政無線からの放送を聞こえやすいようにしたほうが良いと思います。もごもご言っていて放送が聞き取りづらいと思う時が何度かありました。
- 放送について、よく聞こえる場所、聞こえにくい場所等の確認を行い改善して欲しい。
- 断水の時でもですが、放送は聞こえないので、別の方法も検討してほしいです。テレビで知らせてはいるのかも知れませんが、停電の時はテレビは見れないので。自治体の至急の回覧板、班長からの電話での連絡網なども必要ではないかと思えます。
- 以前にも書いたけど平日だけでなく休日にもやってほしい。あと放送が一切聞こえないのですがどこで放送されているのでしょうか？
- 仕事で参加できないが、参加できる人だけでも続けることが大事だと思う。ただ、父母は和歌山市に住んでいるが、訓練があることは知らず、そういった人に周知することが大切だと思う。高齢の人はネットなどの情報は受けることが苦手なので、やはり昔のような自治会活動などを通してのロコミの情報力は侮れないと思う。
- Jアラートの試験放送があることは知っていたが、訓練があることは知らなかった。
- 何か放送が入っていることは気付いたが、何を言っているのか聞き取れなかった。職場では参加する意志がないため、勤務中は個人では参加できない。
- 地域の放送が聞こえにくい。距離、建物の反響などが重なる面もあります。
- 家の周りは放送が混線して聞きにくい。
- 全く知らなかった。残念です。
- 放送の声がかもっているような感じで内容が聞き取れないです。
- アナウンスが明確には聞こえない事が多い。
- もっと周知しないと市民に伝わっていないし、やる気もない。常日頃もっと危機感を持ってやるべき。水道管破損で大変な目にあっているいろいろ学ぶことがあったので防災のことももっと危機感を持ってすべき。
- サイレンの曲調が、怖い。
- この日は仕事でしたので参加しませんでした。家にいる時、放送の声が割れていて何を言っているのか分かりにくいです。
- 防災行政無線は、いつも聞こえない。チャイムの音は聞こえるが、何を言っているのか、毎回全く聞き取れない。
- アラームみたいな音は聞こえましたが、放送はわからず。後日新聞記事などを見て訓練あったと知りました。一斉安全行動訓練というのであればもう少し周知させた方がいいのでは。
- 時代に合わせた訓練が必要。仕事や学校、介護や通院などでできない人が沢山いますから。
- 告知されていましたが？全然知りませんでした。放送も聞こえづらく当日も知りませんでした。
- 今、このご時世一斉に同一行動を行う事は、先ず無理だと思います。時間的制約・多様性の問題もあると思います。
- 訓練があることは防災メールでのお知らせで知っていたが、当日は仕事で何も聞こえなかった。
- たまたま家の外にいたので聞こえましたが、先日の断水の時も放送が聞こえづらく困りました。何かあった時は放送だけでは不安です。人口が多いので大変でしょうが、各家庭に直接伝える方法を考えていただきたいと思えます。
- いつもそうですが放送がよく聞こえません。放送されていることはわかりますが、なんとやっているのかわかりません。自治会長に改善を依頼しておきます。
- そもそも、防災無線が聞こえない。
- 放送はいつも聞こえにくいです。
- もっとPRしてほしい。
- 放送がなっているのはわかったが、何を言っているかわからない。LINEの通知等で確認することができたが、自治体など入っていないので訓練等も知らなかった。もう少し全世帯が知るようになる手段はないのでしょうか？
- 事前にもっと周知するべきかと思う。
- サイレンは聞こえたが 放送内容は何を言っているのか分からなかった。
- 訓練があることが知らなければどうしようもない。

- こういった訓練は大切だと思います。
- 全然気付きませんでした。
- 災害時の防災行政無線は聞き取りにくい。
- 子供に聞いたら、避難行動を一切せず、授業をしていたそうです。学校がそんな状況なら問題では？と思います。
- 繰り返し訓練することが大事。忘れた頃にもう一度。
- あるのかさえ知らなかった。
- 放送は聞こえなかったのですが、事前にお知らせがあったので、家の外に出て微かに聞こえる音を確認して訓練に参加できました。もうちょっと放送が聞こえた方が訓練しやすかった良かったと思った。
- 一般に浸透していないと思います。
- 防災無線が非常に聞きづらい。他の方法も併用して頂きたい。
- スマホへの通知もあわせてしてほしい。
- 事業所やショッピングセンターも参加するといざという時役に立つと思います。
- 放送があまりよく聞こえず、なんとなく何か言ってるなという感じで、どういう訓練かもわからなくて、放送がもっとはっきり聞こえるとよかった。
- 速報連絡の音量が非常に多くてびつくりする。心臓に悪い。
- 昼間の比較的静かな中で行われていたので、緊急速報はよく聞こえてきましたが、大雨の中とか台風の中では、緊急速報もほぼ聞こえず警報もほとんど役に立たないのが現状です。訓練は大切ですが、いざ地震、警報がでた場合の速報放送に対してもっと検討してほしいです。
- 三田地区ですが、防災放送等は鳴っているかも聞こえません。内容は聞き取れたことが今まで一度もありません。
- スマホアプリの開発し訓練に活用する。
- 放送はなんとか聞こえましたけど、何を言っているのかはわかりませんでした。風向きによってとても聞こえづらさがあります。
- 防災については何であれ行っておいたほうが良いと思います。
- いつも思うのですが、防災無線から何を言っているのか、ほぼ聞こえません。いつも聞こうと努めてますが、全く聞こえないと言ってもいいです。だから意味が無いのです。先日の断水の時もそうでしたが、防犯無線についてもっときちんと市民に聞こえるようにしなければ意味が無いものだと思います。
- 放送は、聞き取れない。
- 夜勤で帰ってきて寝ている時でした。飛び起きました。事前に告知ありましたか？
- 放送が聞き取りづらく、何を言ってるのか分からなかった。もう少し、放送する場所を増やすなど改善が必要。
- 防災メールと放送で訓練だと知りましたが、自分が身を守る行動を行う事は知りませんでした。
- 色々な災難に特化した訓練を企画して欲しい。
- 年に1回は全員で避難行動をとり、実際の避難場所へ非常袋を担いで集合するなどのアクションが予行演習になっていいのではないかな？ そうでないと意味がないと思う。
- 防災無線聞こえませんでした。
- 平日は、仕事の方が多いため、日曜日に実施したらどうでしょうか。
- ラインで、もっともっと紹介してほしい。
- 自治会館で健康体操の後、休憩中でありその場でみんなで地震が発生した時の避難について話し合った。
- 問1で「聞こえなかった」と回答した理由として、音がはね返って、鳴っているのはわかったけれど、放送が毎回聞こえにくい為です。ラジオでその場合聞きますが、遅れて流れるため、緊急のとき不安です。何か対策あれば助かります。訓練自体は、改めて防災について考えることができ、助かりました。
- 避難弱者に重点的に推進してほしい。
- 防災行政無線は放送していることはわかるが、内容がわかりにくいので改善して欲しい。
- 一般的にですが、街中の騒音によるものなのか行政無線はいつも聞き難い環境にあります。何らかの工夫が出来ないかな？
- ラジオをつけていれば別ですが、普通に響き渡り聞こえないのと。中心部にもわかりやすくしてほしい。
- 防災行政無線は在宅中に何かしている時は殆ど聞き取れません。そのようなことが起こらない為に各家庭に、防災行政無線受信専用ラジオを配布していただければと思います。

- 町内放送で案内があったが内容が全く聞こえませんでした。防災無線のように、放送内容がネットでわかったりLINEにお知らせがあると嬉しいです。
- 大切に必要である事は分かっているが、平日では会社の協力がなければ難しい。工場内の仕事の為、もちろん放送も聞こえません。
- 県民皆が関心を持ち、参加できる様な訓練をすべきである。
- 災害に向けて気を引き締める啓発になり、良い事だと思います。
- 参加はしていませんが、毎年あると思いつるので気を付けたり備蓄をしたりできるのでいいと思います。
- メール配信で安全訓練があることは知っていたが、他の情報からは知らなかった。どれくらいの方達が訓練日を前もって知っていたのでしょうか？
- 放送が聞こえない。何か言ってるのはわかるが、鮮明に聞こえず内容が聞き取れない。訓練があったことも知らなかったです。
- 防災無線が聞き取りにくいことが多い。自分はメール配信サービスを登録しているので後で知ることはできたが、近所の高齢の方は大事な情報を聞き流すこともあるのではないだろうか。
- 全く訓練があることを知らなかった。これからは市役所のお知らせに注意しておきます。
- このように、世界津波デーに合わせて行うのは良いと思います。天災はいつ来るか分からないので、注意喚起になります。今後も続けていただけたらと思います。
- 一斉ではなく、個別の訓練が必要だ。
- 携帯が鳴って一斉に訓練するのかと思ってましたが、携帯は鳴らず、通常の放送のように聞こえました。自分の見える範囲では誰も何もしておらず、訓練の意味がないように感じました。その日だけは市内のビルやお店も統一し、全体で訓練を行うように出来ないでしょうか？
- いつ大災害があるかもしれない、という意識を持たせるには効果的な訓練だと思います。仕事のため、なかなか参加できませんが。
- せっかくの機会であるのに、事前に連絡がないのはもったいないように思います。例えば、自治会で訓練したり、良い機会になるのではと思います。
- 定期的に訓練を行ってほしい。土曜、日曜にも訓練を行ってほしい。
- 勤務中であったため訓練に参加できませんでした。災害時の訓練として、いかなる時であっても対応出来るよう取り組むべきであると思いますが、企業の意識のあり方によって訓練に参加できないことは残念です。
- 放送は聞こえたものの山に反響したり隣の地区と数秒ズレて、あっちもこっちもワンワンとなるばかりで内容が全く聞き取れませんでした。警報アラームしかわからなかったです。
- 今年は参加できませんでしたが、次回は参加したいので続けてください。
- もっとSNSなどで開催についてなど拡散させた方が良く思う。
- スマホで知らせられるようにしてほしい。高齢者は耳が聞こえないようになっているから。
- やはり意識をもって参加するべきだと思います。
- 防災無線がダブって何を言っているのか全くわからない。
- 参加は以前しましたが途中で帰る人もいたりで情性の訓練になってるような気がします。
- 訓練の主旨を今知りました。市役所ではされていませんか？子供の学校からの手紙や、自治会の回覧板でやりましょうと書いてあればやったかもしれません。
- 和歌山一斉安全行動訓練は、実際に訓練をする意味と、防災意識を持ち今後に備える、という事だと思います。啓発活動を事前にもっと行った方がよいと思います。ポスターやメディアで流すだけでは、その情報にアクセスしないと受け取れません。また、市単位で行っていても、実際の震災は、市町村を超えてまたは県をまたがって起こります。合同で行う事で、実際の状況に近づいた訓練ができると思います。医療、交通、避難所など、市町村、県をまたがって連携する事は大変だと思いますが、震災時に混乱を少なくできるよう、取り組んでいただきたいです。
- よい取り組みだと思います。
- いつも思うのですが、放送音声割れてはつきり聞こえない事が多い。他の緊急連絡方法をいくつか持つての方が良いと思う。
- 平日ではなく休日だと参加しやすいと思う。
- 以前にも書かせてもらったが、訓練用緊急地震速報放送などの放送は、音として聞こえるが何を言ってるのかが全く聞き取れない。さてと言うときには全く役に立たないと思いますよ。
- 事前のお知らせ情報をスーパーなどでいただける工夫をしてもらいたい。
- 訓練があること知らなかった。
- 行政無線が聞き取れない。自治会からの回覧を見落としたのかな？海のすぐそばなので津波にはとても神経を使っていますが。行政無線に代わる、みんなに聞こえるものはないのでしょうか。

- 何か防災無線が鳴っているけど、何と言っているのか、肝心な所は聞こえませんでした。いつものことですが、普段「こちらは和歌山市、何とか何とかです。(この内容は覚えていません)只今、〇〇警報が〇〇されました。」という感じで、肝心な部分でバスが通ったり(家の真横がバス通りです)、風向きの関係か。なので、防災無線よりも、携帯の情報を頼りにしています。せっかく放送するのなら、大事な所が聞こえるよう改良してほしいです。
- 防災行政無線からの訓練用緊急地震速報放送が、はっきりと聞こえなかった。
- 今回は放送が聞こえたが、普段家にいる時に何かのお知らせの放送が流れても、全く内容がわからない。これではいざという時に何の意味もないのではないかといつも思っている。
- 知っていたとしても、仕事を中断してまでなかなか参加する気にならない。危機感がないからでしょうか。
- 気象警報や訓練の防災無線の音が小さいです。車に乗っていたら聞こえませんが、冬で家にいて閉め切っている時も、警報時は雨風が強くて余計に聞こえにくい。防災無線は近くのものにほとんど聞こえませんが、私が聞こえないのですから近所のご高齢者は全く聞こえないでしょう。先日の選挙の放送はかなり音が大きく聞こえてきました。緊急時に聞こえず避難が遅れることは、小さい子供がいる我が家では命を守ることが困難です。もう少し音をあげてほしいです。
- どこにいても、何をしても、年配の人にも届くような情報伝達の方法って、何が有効なんですかね。
- 地区でやりたい。
- 各スピーカーからの音が重なり、訓練、大地震などのコメントが聞きづらく、緊急地震速報のチャイムのみが聞こえた。人によっては本物の緊急地震速報と思った人が多くあったようです。
- 市をあげて本腰を入れて訓練の必要あり。有名人を招待して、和歌山城や紀三井寺競技場等で大掛かりな訓練やホールでの講演や勉強会を開催すべき。上水道の復旧対策予算と準備を最優先で！
- 放送について音声のリバーブするので聴き取り辛い。
- 防災無線に関して、当然ではあるのだが、いる場所によって聞こえやすさに大きな差がある。今回は全く聞こえなかった。可能であれば、設置場所を増やすなどできればと思う。
- 全て連合自治会が行事としているが、連合自治会に入っていない方が多いのでは？その所をもう少し改善することが重要です。
- 訓練があるというアナウンスも事前(当日の朝など)にあると気づきやすかったと思います。紙などで知っていても忘れていたためです。
- 防災無線には常に感じている事がある。住んでいる場所により平常時でも耳を済まさなければ聞き取りにくい。実際その状況(雨風)時はいつもかき消され、全然聞き取れず何を言っているのかわからない。高齢者の方にもすぐわかるように、家の中にその情報が取り入れる事ができれば、時間帯問わず気がつけるのではないと思う。市が行っていることには、形式だけをとっているようにも感じる。最近の雨、風などは昔とは違う災害級になっているにもかかわらず、防災無線は進展していない。一人暮らしの高齢者の方などにも届くようなのが出来れば良いなと感じている。
- 案内は聞こえましたが詳細は解らず。結局、接客中の為、実践はしていません。
- 訓練がある事を知るためにはどうしたらいいのかなと思います。
- 放送を聞いて、訓練に気が付きました。緊急時に、「自分の身を守る行動を行う」という意識を、常に持つておくということが大切だと再確認しました。
- 災害に対して意識することができる良い機会だと思います。
- 慣れにならないように。
- 現状の防災行政無線では聞き取れない。近隣からの重複で聞き取れない。
- 年に一度、訓練として実施するのは良いことだと思う。
- 当日の防災無線を聞き逃すこともある(私を含めて)。事前の広報不足ではないでしょうか。
- 内容などをもう少し周知しとくべきだと思います。
- 市としての取り組みはよいのですが、当日は仕事で市内にいないこともあるので、県下一斉のほうが良いと思います。出先でも訓練ができるので。
- さまざまな媒体での周知徹底を願います。
- 防災無線が微かにしか聞こえない。訓練があることを知らず、大地震というワードだけ聞こえたので、かなり焦った。訓練放送という言葉だけにすべきでは無いでしょうか？
- 良い事だと思います。事前の広報をもう少ししてもらえたらと感じました。自治会単位での回覧板や民間企業や団体等はどうなっていたのか？
- 常に防災放送があるのは良いことですが、特に関心はなく、個々にそういったことを心得ておくのは必要だとは思っただけなんで、防災放送はあっても良い。いち一般家庭主婦で、どこにも属さない人が多いなか、避難訓練と言われても参加はし辛いです。

- 近所をウォーキングしていましたが、知らなかったし、スピーカーからのアナウンスが非常に聞き取りづらい。時々他地区のアナウンスも聞きますが、何処とも反響して聞き取り難いと思います。
- 周知方法などを工夫して頂ければ参加できると思います。(例えば、新聞の和歌山版に掲載。チラシで周知)
- 高齢者で独り暮らし、耳が悪いのか行政無線が聞き取れない。不知でした。行政無線の難聴地域を無くして欲しい。
- 開始する時もLINE欲しかったです。
- 防災無線はいつも聞こえない。というか、聴き取れない。
- ラインで放送の事を知ったが、あの放送が実際の放送なら誰も避難しないと思った。サイレンでこそ、逃げようと思う。
- 防災行政無線が変わらずに聞き取りにくい。
- 警報が鳴った時に自然と体が動く様に頻りに訓練を行っておくと良い。
- 恥ずかしながら訓練があることそのものを知らなかった。広報などはしっかり見ているつもりなのですが。
- 防災無線がそもそも、いつも何と言ってるか聞き取れない。音も小さく、反響しすぎる。
- 我が家は市内放送はよく聞こえる場所なのに、訓練の音が静かすぎて役に立たないと思う。
- 次回は必ず参加したいと思います。
- 分っていれば参加したい。
- サイレンが大きく、ものものしい雰囲気赤ちゃんが起きてしまうのももう少し配慮があるとありがたかった。
- 室内で用事をしていて、放送が聞こえなかった。
- 市内の公立小学校何校かは、これに合わせて訓練を行ったと聞きました。でも子の通う私学校では行っていませんし、避難訓練は行事予定に入っていないことが正直心配です。和歌山市は紀南に比べ切実さがなく、危機意識や備えが甘いと思うので、本当に起こった時に自分も含めてパニックになり、落ち着いて行動できない気がします。自分も家族も、離れていても必ず命を守る行動を行いたいと思っているので、市内一斉にというなら企業も自治会も巻き込んでの訓練があってほしいと毎年思っています。ただ改善は難しいのか、一昨年、昨年とほぼ同じ内容を書いていることを残念に思います。
- 近い将来必ず起こる南海地震。日頃から防災に対する意識は必要であるとは思っておりますが、中々行動が後回しになっております。こういった訓練を実施して頂けるのは非常にありがたいと感じております。どうしても仕事が優先になってしまう所があります。いざという時の備えは大切であると思います。これからもよろしく願い致します。
- 本町子ども園の園児職員達は訓練されていましたが、和歌山市一斉安全行動訓練とは知らず、園の行事の一環だと思っていました。そういう場合、声かけをしていただき、一緒に訓練に参加したかったですね。
- 地域での避難訓練が行われていない地区に住んでいるため、自宅で参加できる点はとてもありがたいです。「世界津波の日」に合わせての実施もわかりやすくよいと思いますので、今後も続けていただきたいです。
- いいことだと思います。
- 訓練をすることはよい取り組みと思うが知らなかったし、仕事でした。訓練の告知方法の見直しが必要ではないでしょうか。
- 訓練がある事を知らず又無線も聞こえず参加出来ませんでした。ラジオなどに訓練の告知を試みたのでしょうか？やってくれていたらもう少し知る機会があったかもしれません。
- 良い取り組みだと思います。
- もっと、告知すべき。
- 防災無線、何か言ってる様には聞こえますが、ハッキリ聞こえません。スピーカーの場所を増やして欲しいです。
- 防災無線に疑問を感じています。まず聞こえない、聞こえないから関心がなくなる、聞こえないので市にお願いしても対応してもらえない、市も何故聞こえないか調査をすべきではないでしょうか。また、通常の連絡事項と緊急事項の放送の在り方の区分も付けた放送にしては如何でしょうか。
- 緊急地震放送が風の方向によって良く聞き取れなかった。
- 高齢者、認知症の方には、どのように説明したらよいか？戸惑うことがあります。
- 防災行政無線が聞こえにくい位置に仕事場があるようです。
- 事前にわからなかった。
- 防災わかやまに登録しているけれど、他府県の訓練用エリアメールの案内はくるのに、和歌山市一斉安全行動訓練についてのメールはきませんでした。市報わかやまですら知らせてくれるのはありがたいですが、日にちが近くなったら他の方法でも知らせて欲しいです。忘れてしまうので。

- テレビニュースなどで、より多くの市民に訓練の周知を行った方が参加者を増やせると思う。
- 良いことだったが、いまいち浸透されていなかったように思います。私自身もあと一歩積極的に取り組みたいです。
- 事前にあまり情報がないので、発信がたりないのではないかと思います。
- 訓練をやるからには、携帯電話のエリアメールも配信して欲しい。
- 訓練がある事は知りませんでした。実施日が平日だったこともあり、通常なら和歌山市外に出かけているため、放送を聞くことも無かったかと思います。急に放送が流れ始めたので驚きましたが、訓練である事をしっかりと放送していたので、焦ることはありませんでした。とはいえ、急なことで訓練に参加する事ができませんでした。地震等は急に来るモノなので、これでは失格です。このように準備が不十分だと再確認するという意味でも意義のある訓練であると思います。しかしながら、家族も訓練の事は知らなかったと言っていましたので、周知に向けてもう少し良い広報の方法があれば良いのではないかと思います。
- 難しいと思いますが企業も含めて訓練してみてもいいです。
- 直川地区の防災無線は、聞こえにくい。
- 普段から防災無線が聞こえづらいです。ましてや大雨の時など全く聞こえません。なんのための防災無線なのかわかりません。訓練以前に市内各所に多くの防災無線発信基地を作ってほしいです。
- 車から緊急の音だけ一瞬間聞こえた。本当になにかあったのかと思ったけれど、実際に起こったときは、長時間流してほしいです。
- 防災無線が聞こえにくい。音が何重にも聞こえるので結局何を言っているのか分からない。家にいても聞こえるように、お金がかかってもいいから希望の人には家に無線機というか、機械をおいてストレスなく聞こえるようにしてほしい。
- どんな内容かも存在自体知らないのに意見などない。
- 非常に大切な内容です。色々制約があって大変かと思いますが、定期的な市民に対する訓練は必要と感じます。
- 以前に一度参加をしましたが、危機感が無い為でしょうか、あまり訓練というほど出なかったので参加しようとは思いません。放送にしても、皆さんが聞いている(聞こえている)ただ放送を流しているだけで、これもまた危機感が無かったのではないのでしょうか？
- 土・日曜日を含めて年に複数回実施することで参加しやすくなると思います。
- 逃げるのは良いが本当に助かる位置にあるのか不安でしかない。何十年も整備もされてないし、川の近くに避難所あるし、高さも微妙な建物で検証し直してほしい。
- イベントをコロナ禍でも、ソーシャルディスタンスに気をつけて実施してほしい。
- ずっと思っていたのですが、近くに町内放送のスピーカーがないので、ドアや窓を閉めていたら聞こえない。庭に出ている時に聞こえた時も耳を澄ますが車の音でほぼ聞こえず。この間の断水放送も何も聞こえず困った。
- たまたま用事でいたところがスピーカーの凄く近いところだったから聞きやすかった。けれども、住まいが岩出よりで、平岡中筋日延辺りは高齢の人たちが多く、岩出の方の町内放送がよく聞こえる。改善してほしい。
- Jアラート等、諸外国からの武力攻撃に対する一斉安全行動訓練も定期的に行っていただきたいです。
- ちゃんと聞こえなかった。
- 平日日中は会社員には参加が難しい。防災行政無線がよく聞こえない。
- 放送で何か言っている私の住んでる地域はほぼ聞こえません。聞こえたとしても何言っているか分からないほどです。断水の時も困りました。全域しっかり聞こえるようにしてもらいたいです。
- 家にいる時でも放送があるのは聞こえるけれど、内容が全く聞き取れないので、スマホで放送を確認しなければなりません。もっとハッキリ聞こえるようにはならないのでしょうか。
- 何か放送が流れてるのは分かったが、はっきり聞こえなかった。
- 中之島地区はそもそも放送が聞き取りづらいです。音が小さめで反響ばかり聞こえます。
- この訓練のことを全く知りませんでした。普段の無線もとても聞き取りづらいです。
- ポスターやチラシ、メディア等で広報してほしい。
- 松江小学校では学校開放週間の日で、たまたま授業の見学中に避難訓練が行われて参加しました。津波想定地震だったため、避難後はみんなで3階に避難して、廊下で待機していました。みんなが静かに移動してるのを見て、感心しました。
- 防災無線は聞こえにくいです。今時の家は防音も優れています。スマートフォンなどインターネットを活用した方法と併用していくべきです。

○ いてる場所による。

お忙しい中、このたびは和歌山市一斉安全行動訓練についてのアンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。
皆様からいただきました貴重なご意見を参考に、防災行政に取り組んでまいりたいと思います。
今後とも皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。